

# 帯広市内繁華街における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について ＜集中対策モデルの構築＞

## 1. 概要

令和2年末帯広市内繁華街における新型コロナウイルスの急激な感染拡大を受け、十勝総合振興局が中心となって帯広観光社交組合、帯広商工会議所、帯広市と連携し、一棟のビルに入居する全店舗が共通ルール「ビル丸ごと対策」の下、店舗ごとに比べ実効性のある効果的に取り組むモデルを構築したものの。

## 2. 取組期間

令和3年2月16日から実施

## 3. 取組内容

※繁華街の象徴である「5番館ビル」（入居55店舗）において、以下の取組を実施

- （1）感染対策の徹底
  - ・5番館ビル全店舗において基本事項を徹底する「7つの徹底」とお客様への協力も依頼する「5つのお願い」
  - ・加えて、店舗ごとにより効果的で独自性のある取組を考案
- （2）取組の見える化
  - ・各店舗の取組を評価し、3段階でランク付け
  - ・店舗同士や来店客にもわかるように結果が印字されたステッカーを店頭に表示
- （3）取組の継続化
  - ・ビル振興会が中心となって日常的に取組状況を確認
  - ・取組状況に応じランク付けを更新することで、取組の更なる向上を目指す

### （4）3段階評価の取組状況

1回目評価（開始時） 「★」34店舗 「★★」21店舗 「★★★」なし  
2回目評価（3/8） 「★」14店舗 「★★」36店舗 「★★★」4店舗

徹底度★	感染拡大防止のための基本的な7つの事項に取り組む
徹底度★★	上記に加え、業界ガイドラインに示されている主な事項に取り組む
徹底度★★★	上記に加え、他の店舗の参考となる効果的な事項に取り組む

### ＜効果＞

- 取組開始以降、各店舗が意欲的に感染防止対策に取り組み、対策レベルの向上が図られた。
- 各店舗に実施したアンケート調査からも、従業員のみならず来店客の意識向上がみられたほか、マスコミにも取り上げられたことで、他店舗への波及効果や繁華街全体のイメージアップにもつながった。

### （5）取組の広がり

- 帯広市内中心部の飲食店団体などが中心となって発足した帯広中心街連合協議会が、市の補助金等を活用し、民間主導で、本取組を参考にした感染防止対策の取組を進めている。（R3年8月現在、約280店舗が参加）

#### ＜取組内容＞

- ・共通の感染防止対策に取り組むことを宣言した店舗を認定し、ホームページで紹介
- ・感染症対策資材（アクリル板・消毒液・非接触型体温計など）を会員店舗へ配付
- ・定期的に会員店舗へ自主的な見回りを実施し、対策の実効性の担保と継続性を確認